

STORY

07

どうなる!? AI 事業

KIT HISTORY
M A N G A

2022年に
リリースされた
ChatGPTは

2023年4月
ChatGPT
一日100万人超が利用!!

2023年
日本でも大きな
話題となる

これまでは一部
企業でもごく一部
個人でもごく一部
利用するまでだった
人工知能が

多くの個人・企業に
興味を持たれる
こととなり急速に
一般化が進んだ

市場が大きく
盛り上がる一方

社内では
AI事業の将来について
様々な意見が
議論されていた

これまで

当社独自の
チャットボットを
主力サービスと
していましたが

既存のお客様を
維持しながら
さらに喜んで
いただくためには

生成AIの
採用が必要だと
思います!!

法人営業部 東日本担当
土屋 滋

生成AIって
使ってるの?

御社のAI-Qと
どう違うの?

そうです!!

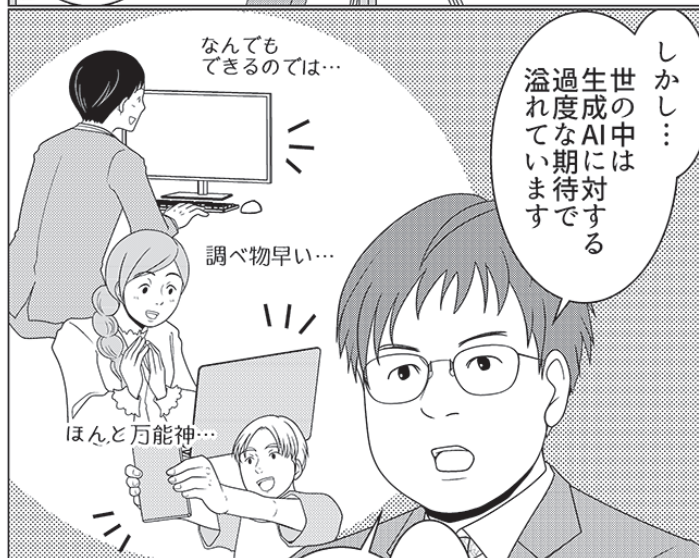
お客様からの
お問合せ・ご相談も
日々増える一方

ここで対応を
行わないことは
顧客離れに
つながると
思います!!

法人営業部 西日本担当
森 祐二

うーん……
生成AIは

参入障壁が
低く
他社もすぐに
真似できる……



お客様も私たちに
期待していただき
ご相談いただい
ています...

お客様に喜んで
いただける
サービスを
今！
作るべきではない
でしょうか！

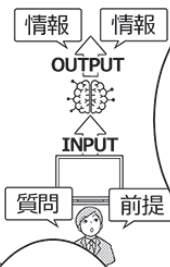
ワッ

当社の
チャットボットも
このままだと
生成AIの波に
のまれます

ぜひチャレンジ
させてください！

企業の
必要情報だけを学び
回答できる当社の
AIチャットボット
「AI-Q」に対し

生成AIがまだ
多くの問題を
抱えている
ことは事実

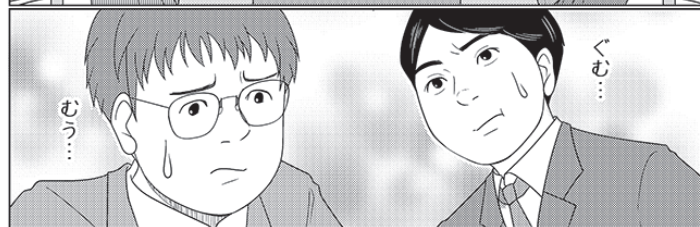
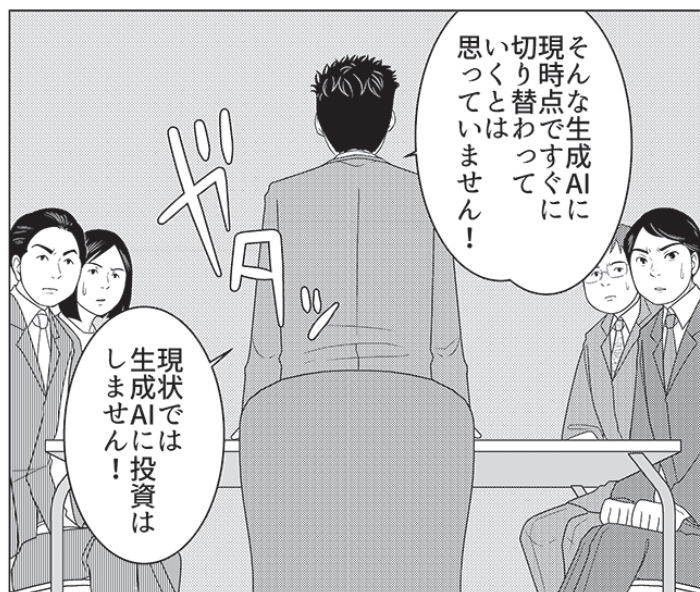


外部サーバー
に対し
機密情報や
個人情報
を渡す
リスク...

ハルシネーション
(ウソの情報)が
発生するリスク

Answer!!

Doubt!!





後日
システム部門を交え
土屋・森を中心とした
討論会が始まった





※異なるソフトウェアやアプリケーションを連携させ機能を共有する仕組み



※User Interface=ユーザーが機器やシステムなどを操作・表示する際の接点。
画面の表示、ボタン、アイコン、メニューなど。